

♡健康で豊かな人生を実現するために一人ひとりが実践し、みんなで支えあうまち♡

令和8年度 健康づくり日程表

(2026年4月～2027年3月)

保存版

1年間ご家庭で常備いただき、必要に応じてご参照ください。

目次

●各種健診・人間ドックガイド

- 健診の概要…P1～4
- 巡回(総合)健診…P5～6
- 人間ドック…P7
- 脳ドック…P8
- 歯周疾患検診…P8
- 肝炎ウイルス検診…P8
- 子宮頸がん検診…P9
- 乳がん検診…P10
- 結核・肺がん検診…P11
- 無料電話相談窓口一覧…P12
- こころの相談窓口一覧…P12
- 休日・夜間救急…P13
- 市内医療機関一覧…P14
- 市内健康センター等会場案内図

●妊娠・出産・育児のサービス、予防接種ガイドは市ホームページ等をご覧ください



お問い合わせ先



南アルプス市 健康増進課

〒400-0292 南アルプス市飯野2806-1

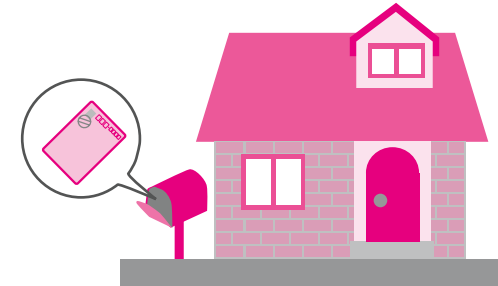
かがやきセンター(南アルプス市健康福祉センター)内

TEL 055-284-6000 / FAX 055-284-6019

各種健診・人間ドックガイド

年齢や医療保険等の種類によって受けられる健診は異なります。

※ご都合により期日までにお申込みできなかった場合は、健康増進課までご相談ください。



令和9年3月31日時点の年齢	医療保険等の種類	受けられる健診
21歳～29歳	—	●子宮頸がん検診(女性のみ) ⇒P9
30歳～74歳	<ul style="list-style-type: none"> ・南アルプス市国民健康保険 ※1 ・後期高齢者医療保険(65歳～74歳) ・社会保険被扶養者 ※2 ・任意継続 ※2 ・職域国保(医師国保・建設国保など) ※2 ・生活保護 	<ul style="list-style-type: none"> ●巡回(総合)健診 ⇒P5～6 ●人間ドック(35歳と40歳以上の方) ⇒P7 ●子宮頸がん・乳がん検診(女性のみ) ⇒P9～10
	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険本人 ・職域国保(医師国保・建設国保など)(30歳～39歳) 	<ul style="list-style-type: none"> ●巡回(総合)健診 ⇒P5～6 (P5の基本(特定)健診以外) ●子宮頸がん・乳がん検診(女性のみ) ⇒P9～10
75歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療保険 	<ul style="list-style-type: none"> ●巡回(総合)健診 ⇒P5～6 ●子宮頸がん・乳がん検診(女性のみ) ⇒P9～10 ●脳ドック ⇒P8

※1 労働安全衛生法に基づき実施する事業主健診は市が実施する特定健診よりも優先されます。事業主健診で特定健診相当の健診を受診した方は、市への健診結果の提供にご協力をお願いします。ご提供いただいた健診結果は、南アルプス市の保健事業や統計等に活用させていただきます。

※2 40歳以上の方は加入している医療保険者が発行する「特定健康診査受診券」が必要になります。この券がない場合は、P5の基本(特定)健診及びP7の人間ドックは受けられません。詳しい内容は加入している医療保険者へお問い合わせください。

●この他、南アルプス市国民健康保険の方及び生活保護の方(いずれも40歳～74歳の方に限る)を対象とした「個別医療機関健診」があります。詳細はお問い合わせください。

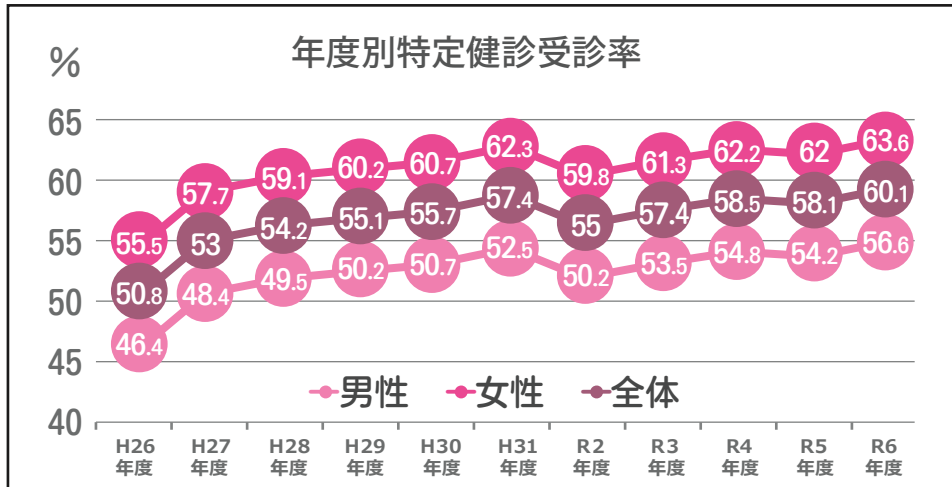
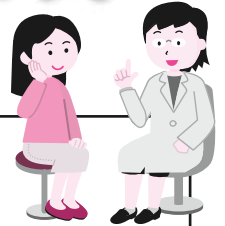
●巡回(総合)健診、胸部レントゲン単独検査と人間ドックまたは脳ドックの両方を受けることはできません。ただし、巡回(総合)健診の骨粗しょう症検診は受けられます。

ご注意!!

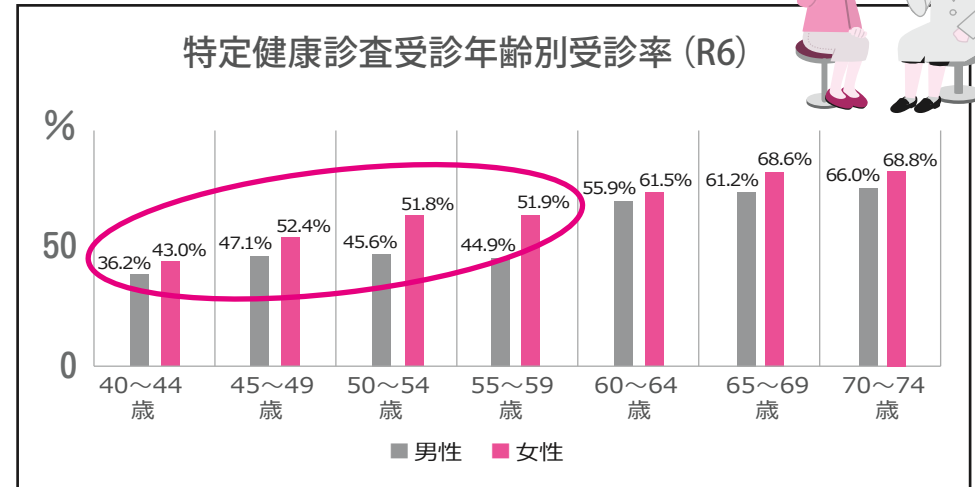
南アルプス市国民健康保険資格喪失者が国民健康保険証を利用し、巡回(総合)健診で基本(特定)健診を受診した場合または人間ドックを受診した場合は、保険者が異なるため手続きのやり直し、または全額自己負担となる場合があります。医療保険が変更になった方は必ずご連絡ください。

あなたのため、家族のために健康でいることは大切なことです。

年に1度は健診を受け、ご自身の健康状態の確認をしましょう。



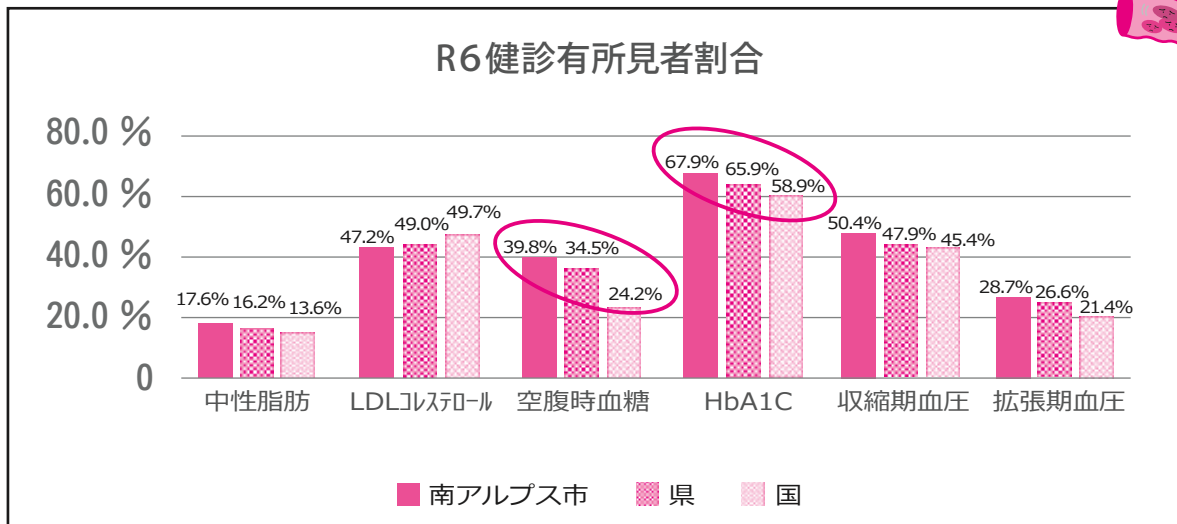
出典: 令和6年度法定報告より



出典: 令和6年度法定報告より

令和2年度はコロナの影響で受診率が下がりましたが、その後は増加傾向。対象者の半数以上が受けています。しかし、男性の受診率は女性に比べ低い状況です。

働き世代の受診率が低い状況にあります。年齢を重ねる毎に受診率は高くなる傾向にあります。



南アルプス市の健診結果から、血糖値が高い方が山梨県や国よりも多いことがわかります。高血糖は、**血管を傷つけ動脈硬化をすすめる原因になります。**改善策としては食事や運動があります。健診を受けた後に、必要に応じ専門家のアドバイスを受けることができます。

多忙な毎日ですが、健診を受ける時間をつくり、ご自身の健康状態を把握する事が病気の予防への対策を考える最初の一步になります。

がん検診について

📦 がんによる死亡数部位別順位（2023年）

	1位	2位	3位	4位	5位
男	肺	大腸	胃	すい臓	肝臓
女	大腸	肺	すい臓	乳房	胃
全体	肺	大腸	すい臓	胃	肝臓

出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」（人口動態統計）

- ➡ がんは死因の第1位
- ➡ 生涯のうち2人に1人はがんと診断され、男性は4人に1人、女性は6人に1人ががんで亡くなっています。
- ➡ 一方でがんと診断された人の5年相対生存率は6割を超えています。早期発見が大切です。

がん検診
愛する家族への
贈りもの

山梨県はがん検診受診率
60%を目指している県



📦 科学的根拠に基づくがん検診 市で実施するがん検診は、がんによる死亡を減らすことを目的としています。

国が推奨しているがん検診の種類と内容（R7.12月現在）

（※1）いずれも「問診」を含む

項目	胃がん検診(下記いずれか)		結核・肺がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診
	胃部エックス線	胃管内視鏡	胸部エックス線	便潜血検査	視診・頸部細胞診・内診	マンモグラフィ
方法 （※1）	発泡剤とバリウムを飲み、胃の中の粘膜を観察する検査	口または鼻から胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を観察する検査	レントゲンにより胸の病変を見つける検査	2日分の便を採取し、便に混じった血液を検出する検査	医師による診察と、子宮頸部の細胞をブラシ等で採取し、顕微鏡で細胞の性質を調べる検査	透明なプラスチックの板で、左右の乳房を片方ずつ挟んでエックス線撮影する検査
対象	40歳以上	50歳以上	40歳以上	40歳以上	20歳以上	40歳以上
特に推奨する年齢	50歳以上69歳以下		40歳以上69歳以下	40歳以上69歳以下	20歳以上69歳以下	40歳以上69歳以下
受診間隔	1年に1回	2年に1回	1年に1回	1年に1回	2年に1回	2年に1回

検診のメリット

- がんによる死亡のリスクが減少します。
- 前がん病変を治療することで、がんになることを防げます。
- 早期発見により体への負担が少ない治療ですむ場合があります。
- 「異常なし」と判定された場合の安心感につながります。

検診のデメリット

- がんでなくても「がんの疑い」（疑陽性）と判定されることや、がんであっても「疑いなし」（偽陰性）と判定されることがあります。
- 死亡につながらないがんを発見し、不必要な治療を受けなければならないこともあります（過剰診断）。

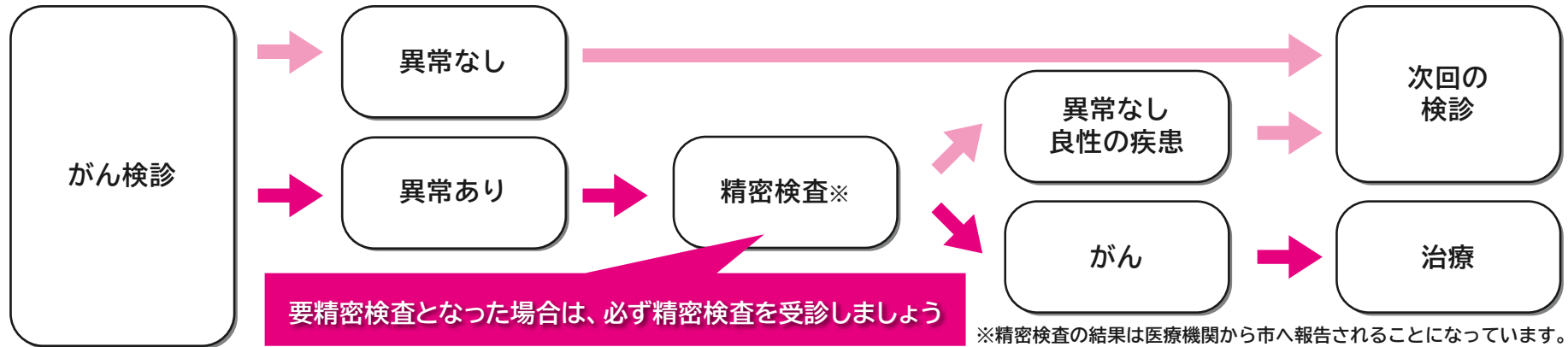
*詳細は

国立がん研究センター がん情報サービス

検索

がん検診の流れ

「検診」は症状のない健康な人が対象です。気になる症状がある人は検診を待たず早急に受診しましょう！



精密検査の方法 (R7.12月現在)

胃がん検診

- ・ 胃内視鏡検査
内視鏡を挿入し、胃を調べる検査です。
同時に生検（組織を採取し、悪性かどうかを調べる検査）を行う場合があります。

肺がん検診

- ・ CT検査
エックス線を使って肺の断面を撮影します。
- ・ 気管支鏡検査
特殊な内視鏡を口や鼻から挿入し、病変が疑われた部分を直接観察します。

大腸がん検診

- ・ 内視鏡検査
肛門から内視鏡を挿入し、大腸を調べます。必要に応じて組織を採取し診断します。内視鏡が届かない部分をエックス線検査で撮影し併用する方法もあります。
*精密検査として便潜血検査は有効ではありません。

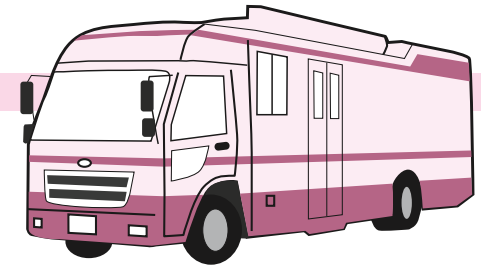
子宮頸がん検診

- ・ HPV検査
細胞をブラシ等で採取し、子宮頸がんの原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)に感染しているかを調べます。
- ・ コルポスコープ
子宮頸部を拡大して観察する医療機器で、疑わしい部分の組織や細胞を採取し調べます。

乳がん検診

- ・ 穿刺吸引細胞診
- ・ 針生検
マンモグラフィや超音波検査で画像を見ながら病変の一部や細胞を針で採取し顕微鏡で調べます。

巡回（総合）健診



【会場・日程】

- ・申込者には、混雑緩和のため、日時を指定し通知します。
- ・都合が悪い場合は事前の連絡により日時・会場の変更が可能です。

会場	対象地区	日程							
南アルプスふれあい館	芦安	8月	4火						
櫛形健康センター ※	甲西	8月	20木	21金	23日	24月	25火	26水	27木
かがやきセンター (南アルプス市健康福祉センター)	八田・白根	9月	1火	2水	3木	4金	7月	8火	9水
			10木	11金	13日	14月	15火	16水	17木
若草生涯学習センター	若草	9月	29火	30水					
		10月	1木	2金	3土	4日	5月		
櫛形健康センター	櫛形	10月	23金	25日	26月	27火	28水	29木	30金
		11月	2月	4水	5木	6金	8日	9月	

※R8年度は甲西農村改善センター改修に伴い、甲西地区の健(検)診は、櫛形健康センターにて実施します。

天候の影響等、当日の状況により中止する場合があります。ご了承ください。

【検査項目】

記載の年齢はすべて令和9年3月31日時点の年齢

項目名	検査内容	対象者	自己負担金
基本(特定)健診 (※1)	身体測定、血圧、血液検査、尿検査など	30歳以上 社会保険本人の方は受けられません	実際にかかる費用 約7,000円～9,000円 → 年齢や医療保険により異なる(※2) 70歳以上無料

(※1) 40歳(令和9年3月31日時点)～74歳(健診当日時点)の方は、加入医療保険者に実施義務のある「特定健康診査(特定健診)」として実施します。特定健診は生活習慣病の早期発見や予防のため、生活習慣病の発症リスクを高めるメタボリックシンドロームに着目した健診です。

項目名	検査内容	対象者	自己負担金
結核・肺がん検診 (※3)	肺結核や肺がん	30歳以上	実際にかかる費用 1,540円 → 無料

胃がん検診	バリウムによる胃のレントゲン検査	社会保険本人の方も受けられます	30歳以上	実際にかかる費用 5,170円 → 800円	70歳以上の方は無料です
腹部超音波検査	肝臓、胆のう、すい臓、ひ臓、腎臓をエコー検査で調べます		30歳以上	実際にかかる費用 3,630円 → 800円	
大腸がん検診	便潜血検査		30歳以上	実際にかかる費用 1,980円 → 400円	
前立腺がん検診	血液検査		50歳以上男性 未治療	実際にかかる費用 1,650円 → 400円	
骨粗しょう症検診	腕のレントゲン検査で骨密度を調べます		30歳～68歳の 偶数年齢女性	実際にかかる費用 1,650円 → 400円	
歯科健康相談	歯科医師による歯の検査 歯科衛生士による歯の健康相談		30歳以上	無料 (当日会場で申込み)	

(※2)

年齢・加入医療保険	自己負担金
南アルプス市国民健康保険（69歳以下） 30歳～39歳の社会保険被扶養者	1,000円
40歳以上の社会保険被扶養者 任意継続 職域国保	ご加入の医療保険者が発行する 「特定健康診査受診券」に記載された 金額を差し引いた金額

生活保護世帯、市民税非課税世帯の方には減免制度があります。

巡回（総合）健診の結果のお渡しについて

健診結果は、受診日から1か月以降に郵送、または結果説明会でお渡しします。
結果説明会にお越しいただく方には案内通知をお送りします。
結果説明会では、保健師・管理栄養士が健診結果についてアドバイスを行います。南アルプス市国民健康保険加入者で特定保健指導が必要な方への個別面談も併せて行います。

(※3)「かく痰細胞診検査」は国のがん検診指針の改正に伴い、R8年度より廃止となりました。

人間ドック

指定医療機関の中からご自分で選択して受けることができます。検査項目の追加（オプション・別途費用）が可能なので、より詳しく自分の健康状態を把握することができます。

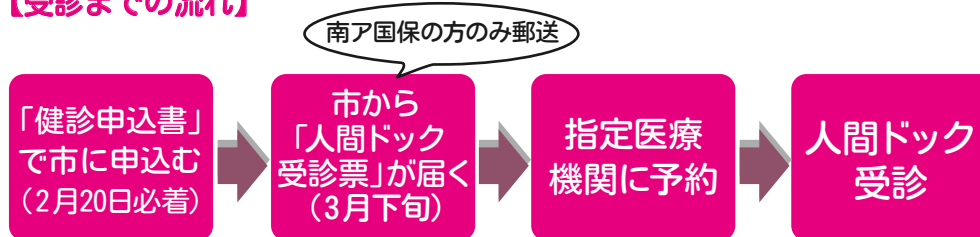
【対象者】 35歳、40歳～74歳（令和9年3月31日時点の年齢）
社会保険本人の方は受けられません。
 社会保険被扶養者、任意継続、職域国保の方は、加入医療保険者が発行する「**特定健康診査受診券**」が必要です。

【実施期間】 4月～翌年2月末日
 ●医療機関によって異なります。

【会場】 下記の指定医療機関（令和7年12月現在の予定）

市内	宮川病院、高原病院、白根徳洲会病院、巨摩共立病院
市外	富士川病院、甲府共立病院、山梨病院、山梨県厚生連健康管理センター、石和温泉病院、甲府市医師会健診・検査センター

【受診までの流れ】



社会保険被扶養者の方は4月1日以降に健康増進課窓口にマイナ保険証（マイナンバーカード）または資格確認書（資格確認ができるもの）を持参してください。対象者であることを確認の上、人間ドック受診票を交付します。

【自己負担金】

受診者の加入保険	年齢	自己負担金の計算方法
南アルプス市国保 生活保護・若年後期	35歳、40歳～74歳	「人間ドック検査料」－市からの助成額 24,000円（※2）
社会保険被扶養者 任意継続 職域国保	35歳	「人間ドック検査料」 －市からの助成額19,000円（がん検診相当分） －加入医療保険からの助成額（※3）
	40歳～74歳 （※1）	

（※1）加入医療保険から「**特定健康診査受診券**」が発行される場合に限り受けることができます。特定健康診査受診券の有効期間内に受けてください。

（※2）特定健診分助成額5,000円＋がん検診相当分助成額19,000円の合計額

（※3）特定健診相当分。助成額は加入医療保険により異なります。

【検査項目】

基本（特定）健診	問診、診察、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、血液検査、眼底
結核・肺がん検診	胸部レントゲン検査
胃がん検診	胃内視鏡検査 またはバリウムによる胃のレントゲン検査
超音波検診	腹部エコー（肝臓・胆のう・腎臓・すい臓など）
大腸がん検診	便潜血検査
肝炎ウイルス検診	採血検査（HBs抗原、HCV抗体）

- ・40、45、50、55、60、65、70歳の女性に対して**骨粗しょう症検診**をオプションで受ける際の助成を行っています。
- ・50歳以上の男性に対して**前立腺がん検診**をオプションで受ける際の助成を行っています。
- ・人間ドックの検査項目は医療機関によって異なります。
上記は最低限行うべき項目です。

「**かく痰細胞診検査**」は国のがん検診指針の改正に伴い、R8年度より廃止となりました。

人間ドックを受ける場合は、巡回（総合）健診、胸部レントゲン単独検査を申し込むことはできません。ただし、巡回（総合）健診で、骨粗しょう症検診のみを受けることはできます。

脳ドック

75歳以上の市民の方を対象に、令和5年度から実施しています。高齢期に特有の疾病を早期に発見し、重症化を予防することで、安心して健康な生活を送れるよう是非受診してみませんか。

※脳疾患のため脳外科等に通院中・治療中の方は、脳ドックの対象外となります。

症状のある方は、検診を待たず、すぐに医療機関を受診してください。

【対象者】 75歳以上の市民（令和9年3月31日時点の年齢）

【自己負担額】 脳ドックの検査料一市からの助成額（上限24,000円）

※検査料は医療機関により異なります。

※助成は2年に1回です。

令和7年度に受診された方は、令和8年度対象外となります。

【実施期間】 4月～翌年2月末日

●医療機関によって異なります。

【検査項目】 以下のすべて

※一部の検査項目のみを受診することはできません

検診項目	検査内容	助成額（上限）
基本（特定）健診	問診、診察、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、血液検査、眼底	5,000円
結核・肺がん検診	胸部レントゲン検査	19,000円
頭部検査	頭部MRI・MRA検査	

【受診までの流れ】



【注意事項】

- 脳ドックは、人間ドックとは異なる健(検)診です。また、巡回(総合)健診における基本(特定)健診、結核・肺がん検診を、脳ドックと重複して申込むことはできません。
- 脳ドックには、結核・肺がん検診以外のがん検診は含まれていません。胃がん検診(バリウム)、腹部超音波検診(エコー)、大腸がん検診、前立腺がん検診(未治療の方)については、巡回(総合)健診で受診することができます。または、脳ドックのオプション(別途費用：自己負担)として受診することもできます。
- 頭部MRIは強い磁石を使用する検査です。ペースメーカー、人工内耳等、体内電子装置を使用されている方は、健康増進課にご相談ください。
- 眼底検査は、医師の判断により行われな場合があります。

脳ドックを受ける場合は、巡回(総合)健診、胸部レントゲン単独検査を申込むことはできません。ただし、巡回(総合)健診で、各種がん検診を受けることはできます。

歯周疾患検診

歯周病は、歯垢の中の歯周病菌等によって歯を支えている歯茎やその周りの組織が壊される病気です。

最初はあまり症状がなく、気づいたときはかなり進行しています。

また歯周病は、動脈硬化や糖尿病等、全身の病気を誘発したり、悪化させることがあります。

【対象者】 20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の方（令和9年3月31日時点の年齢）

【実施期間】 6月中旬（予定）～翌年2月末日

【会場】 山梨県歯科医師会に加盟の県内の歯科医院
(市内の歯科医院は、一部を除き受診可能)

【検査内容】 現存歯、消失歯、歯肉の状態、う歯や歯石の有無、歯周ポケットの深さを調べます。

【自己負担金】 無料

ただし、歯科医師の判断により同時に保険診療を行い、別途費用が発生する場合があります。

【申込み】 健康増進課へ電話で申込んでください。

「各種健診(検診)申込書」での申込みはできません。

申込み後、必要書類を送付します。

実施期間中に申込みされた場合は、1週間程度で送付します。

肝炎ウイルス検診

肝炎ウイルスは、肝臓の炎症を引き起こすウイルスです。なかでもB型・C型の肝炎ウイルスは、時間をかけて肝硬変や肝がんへと進行するリスクがあり注意が必要ですが、早期発見・早期治療で完治または抑え込める病気です。

肝炎ウイルスは、血液検査で感染の有無を調べられます。過去に1回も検査を受けたことがない方は、一度、肝炎ウイルス検査を受けましょう。

【検査内容】 巡回(総合)健診にて、問診を受けていただき、対象となりましたら、血液検査を実施します。

【自己負担金】 無料

【会場・日程】 巡回(総合)健診の日程は、P5をご覧ください。

【対象者】 40歳以上で、過去に1回も肝炎ウイルス検診や肝炎の治療を受けたことがない方で検査を希望する方

※市の巡回(総合)健診や、人間ドック、妊婦健診でこの検診を受けたことがある方は、対象外です。

【申込み】 下記の節目年齢以外で、検査を希望される方は、健康増進課へ電話で申込んでください。

※令和9年3月31日時点の年齢が41歳、46歳、51歳、56歳、61歳の節目年齢の方で、過去に市の検診での受診歴がなく、令和8年度の巡回(総合)健診・人間ドックを申込みされていない方には、6月以降、案内通知を送付します。

子宮頸がん検診

子宮頸がんは、20歳～40歳代の若年層で増加傾向となっています。
わが国の女性のがんの中で比較的多く、全体で約11,000人が発症、約2,900人が亡くなっています。

子宮頸がんの発生には、その多くにヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が関連しています。HPVは、性交渉等で感染することが知られているウイルスです。HPVはごくありふれたウイルスで、多くの女性が一生に一度は感染するといわれています。

早期発見・早期治療で90%以上が治癒します。

2年に1回定期的に検診を受け、大切な命を守りましょう。

◆ 検査内容 ◆

医師による診察と、子宮頸部の細胞をブラシ等で採取し、顕微鏡で細胞の性質を調べる細胞診を行います。

数分で終わり、痛みの少ない検査です。

検査の結果、要精密検査とされた場合は必ず精密検査を受診しましょう。



【対象者】 21歳以上の女性
(令和9年3月31日時点の年齢)
令和7年度に市の助成を受けて受診されていない方

【実施期間】 5月～翌年1月31日

【会場】 指定医療機関
(山梨県産婦人科医会加盟の医療機関)
※申込まれた方に、受診票に同封して受診可能医療機関一覧を送付します。

【自己負担金】 1,200円 (70歳以上の方は無料)

令和3年度から子宮頸がん検診は 2年に1回の助成となりました。

国のがん検診の指針に基づき、山梨県内全市町村で運用を統一しました。

令和7年度に市の助成を受けて受診された方は令和8年度は助成対象外です。

国の指針では、子宮頸がん検診を毎年受診した場合と、2年に1回受診した場合の予防効果は変わりません。

注意 事項

不正出血（月経以外の出血）等の自覚症状がある場合は、検診を待たず、すぐに婦人科を受診してください。

国の指針に基づき、子宮体がん検診は実施しません。子宮体がんは初期の段階で出血等をきたすことが多く、不正性器出血での発見が9割といわれています。有症状者はすぐに婦人科を受診しましょう。

乳がん検診

女性の9人に1人が乳がんにかかるといわれており、乳がんはわが国の女性におけるがん死亡の上位です。早期発見・早期治療で90%以上が治癒します。「プレスト・アウェアネス」と2年に1回の定期的な検診が重要です。乳房の状態に日ごろから関心を持つとともに、40歳以上の方は2年に1回、定期的に乳房エックス線検査（マンモグラフィ）を受けましょう。

◆ 検査方法 ◆ ※年齢はすべて令和9年3月31日時点の年齢

年 齢	検査方法
30歳～39歳	乳腺超音波検査（エコー）
40歳以上で奇数年齢（例：41、43、45…）	乳腺超音波検査（エコー）
40歳以上で偶数年齢（例：40、42、44…）	乳房エックス線検査（マンモグラフィ）

【対象者】 30歳以上の女性

※妊娠中・授乳中の方は乳腺が発達しており正確な検査ができないため実施しません。

【受付時間】 午後1時40分～4時

【自己負担金】 1,000円 70歳以上の方は無料

「プレスト・アウェアネス＝乳房を意識する生活習慣」を身につけましょう！

1. 自分の乳房の状態を知る
お風呂や着替えの時など、自分の乳房を見て、触ってみましょう
2. 乳房の変化（しこり、皮膚のくぼみやひきつれ、分泌物など）に気をつける
3. 乳房の変化に気づいたらすぐ医師に相談する
4. 40歳になったら2年に1回乳がん検診（マンモグラフィ）を受ける

注意事項

乳房のしこり、ひきつれ、乳房から血の混じった分泌物、このような症状がある場合は、検診を待たず、すぐ乳腺専門外来を受診してください。

☆☆がん患者アピアランスケア助成事業☆☆

市では、がん治療による外見の変化に対する苦痛を軽減・緩和し生活の質の向上を図るため、医療用ウィッグや補正具などの購入費用の一部を助成しています。助成事業に関する相談は、健康増進課までお問い合わせください。

【会場・日程】

会場	対象地区	日 程												
若草生涯学習センター	若草	7月	1水	2木	6月	7火	8水	13月	14火	15水	21火	22水	23木	
南アルプスふれあい館	芦安	8月	4火	←受付時間は午前8時～10時30分です。										
かがやきセンター （南アルプス市健康福祉センター）	八田・白根	8月	28金	31月										
		9月	3木	4金	9水	10木	14月	15火	24木	25金	28月	29火		
		10月	2金	8木	9金	13火	15木	16金	19月					
		11月	27金	30月										
		12月	8火	9水										
甲西保健福祉センター	甲西	7月	27月	28火										
		8月	3月	5水	6木	7金	17月	18火	19水					
櫛形健康センター	櫛形	10月	21水	22木	23金	27火	28水							
		11月	2月	6金	9月	10火	18水	19木	20金	24火	25水			

※令和7年度より検診の実施医療機関が厚生連のみとなりました。
※エコー検査、マンモグラフィ検査ともに検診バスで行います。

休日乳がん検診 ※予約定員制

平日の受診が困難な方のために、休日検診を実施します。

検診日	会場	受付時間
12月5日（土）	櫛形健康センター	午前8時30分～10時45分
12月20日（日）	かがやきセンター	

予約受付開始日以降に健康増進課へお電話ください。

予約受付開始 ● 6月24日（水）午前8時30分～

電話番号 ● 055-284-6000

結核・肺がん検診（胸部レントゲン単独検査）

胸部レントゲン検査のみの場合は、P5の巡回（総合）健診の会場・日程でも受けられます。

感染症予防法により、**65歳以上の方は年に1回の受診が義務付けられています。**かかりつけの医療機関や職場等で受診機会がない方は、市の検診をご利用ください。

【会場・日程】

月	日	曜日	地区	午後1時15分～1時45分	午後2時15分～2時45分	午後3時15分～3時45分
8月	25	火	甲西	南アルプス市役所甲西支所		
	26	水		JA落合支所	荊沢公民館	大井集荷所
	27	木		東南湖公民館	安藤家住宅前駐車場	戸田公会堂
9月	1	火	八田	ハッピーパーク	上高砂集落センター南	
	2	水		六科集落センター	野牛島集落センター	
	7	月	白根	かがやきセンター南側西駐車場	百々公民館	上八田公民館
	11	金		百々諏訪神社東 ちびっこ広場	曲輪田新田営農センター	西区公民館
	16	水		有野公民館	飯野新田営農センター	JA飯野支所
	17	木		飯野11区公会堂	西野松聲堂	今諏訪集落センター
9月	30	水	若草	若草生涯学習センター前駐車場	加賀美公民館	十日市場ふれあいセンター
10月	1	木		寺部公民館	鏡中條スポーツ広場	下今井集落センター
	5	月	藤田集落センター	浅原集落センター南空き地		
10月	29	木	檜形	檜形健康センター西側駐車場		富士見町集会所
	30	金		輪田道路駐車場	桃園区公会堂(元JA桃園支所)	沢登公会堂
11月	4	水		山寺公会堂	西地区農村環境改善センター	くしがたすこやか平岡館
	5	木	十五所公会堂	東吉田公会堂	上今井集落センター	
12月	2	水	全地区	檜形健康センター西側駐車場（午後1時30分～3時）		
	10	木		かがやきセンター南側西駐車場（午後1時30分～3時） ※ポータブル式検診を同時に実施します（右記参照）。		

※市役所西別館南側駐車場は、廃止となっております。

※R9年度の検診会場は受診者の安全を考慮し見直しを予定しております。

天候の影響等、当日の状況により中止する場合があります。ご了承ください。

※P7の人間ドックとの重複受診はできません。
※P8の脳ドックとの重複受診はできません。

●ポータブル式検診

立った状態での受診が困難な方を対象とした検診〈完全予約制〉

受診を希望される方は、健康増進課へ電話で申し込んでください。

【対象者】

- ・立った状態での受診が困難な方
- ・検診バスの階段の昇降が困難な方
- ・車椅子の方 など

【検診日】 12月10日（木）
午後1時30分～3時

【会場】 かがやきセンター
（南アルプス市健康福祉センター）

喫煙と肺がん

喫煙は、肺がんをはじめとする様々ながんの原因となります。たばこを吸わない人でも受動喫煙によりリスクが上がります。がんを予防するため、たばこを吸わない、他人の煙を避けることが重要です。



相談内容	実施機関	対応時間	電話番号	相談内容	実施機関	対応時間	電話番号
産前産後相談	健康科学大学産前産後ケアセンター ママの里	24時間体制	055-269-8110	児童虐待に関する相談	最寄りの児童相談所	24時間体制	189
不妊不育専門相談	山梨県不妊(不育)専門相談センター ルピナス	第2・4水曜日 午後3時～午後6時	055-254-2001	いじめ・不登校に関する相談	山梨県総合教育センター	24時間体制	0120-0-78310
配偶者等による 暴力(DV)等の相談	山梨県女性相談支援センター	平日: 午前9時～ 午後8時	#8008 055-254-8635	就学相談・適応指導教室	南アルプス市教育委員会 学校教育課	平日: 午前8時30分～ 午後5時15分	055-282-7776
	山梨県立男女共同参画推進センター	(女性用) 午前9時～午後5時 (第2・4月曜日、年末年始を除く)	055-237-7830	生活困窮等に関する相談	南アルプス市福祉総合相談課	平日: 午前8時30分～ 午後5時15分	055-282-7250
子育て総合相談	山梨県子育て相談総合窓口 かるかも	(男性用) 毎月第1日曜日	055-225-3067	高齢者・介護に関する相談	南アルプス市介護福祉課 (地域包括支援センター) (若草・櫛形・甲西)	平日: 午前8時30分～ 午後5時15分	055-282-7339
		平日: 午前9時～ 午後4時30分 土・日・祝: 午前9時～ 午後3時30分 (第2・4月曜日、年末年始を除く)	055-228-4152		北部地域包括支援センター (八田・白根・芦安)		055-288-1440
思いがけない妊娠に 関する相談	妊娠そうっとSOS山梨	平日: 午前8時30分～ 午後6時	070-1364-2410	障がいに関する相談	山梨県障害者相談所 障害者相談支援センター (南アルプス市障がい福祉課)	平日: 午前8時30分～ 午後5時15分	055-254-8671 055-282-6780
子どもに関する相談	山梨県中央児童相談所	平日: 午前8時30分～ 午後5時15分	055-288-1561	がんに関する相談	山梨県がん患者サポートセンター	平日: 午前9時～ 午後5時	055-227-8740
	南アルプス市子ども家庭センター		055-282-6049	難病・特定疾患に関する相談	中北保健福祉事務所(中北保健所)	平日: 午前8時30分～ 午後5時15分	0551-23-3073

令和7年12月現在の情報による

こころの不調や悩みはありませんか？

眠れない・食欲がない・不安を感じる・口数が減った…などのこころの不調や悩みを抱えているときに、気軽に相談できる場所があります。ひとりで抱えずにまずは相談してみませんか。

☎ 電話相談

こころの健康相談統一ダイヤル

電話をかけた所在地の都道府県・政令指定都市が実施している「こころの健康電話相談」等の公的な相談機関に接続します。

0570-064-556
(ナビダイヤル)

365日24時間対応
(平日12時～13時を除く)



#いのちSOS (NPO法人 自殺対策支援センターライフリンク)

専門の相談員が、必要な支援策などについて一緒に考えます。

0120-061-338
(フリーダイヤル・無料)

日・月・火・金 0時～24時
水・木・土 6時～24時
※土曜6時～火曜24時まで、
木曜6時～金曜24時までは連続対応



よりそいホットライン(一般社団法人 社会的包摂サポートセンター)

どんな人のどんな悩みにも寄り添って一緒に解決できる方法を探します。

0120-279-338
(フリーダイヤル・無料)

24時間対応



✉ SNS相談窓口

NPO法人 自殺対策支援センター ライフリンク

「生きづらびっと」では、SNSやチャットによる自殺防止相談を行い、必要に応じて電話や対面による支援や居場所活動等へのつながりも行います。

LINE:
@yorisoi-chat

チャット:
<https://yorisoi-chat.jp/>



LINE チャット

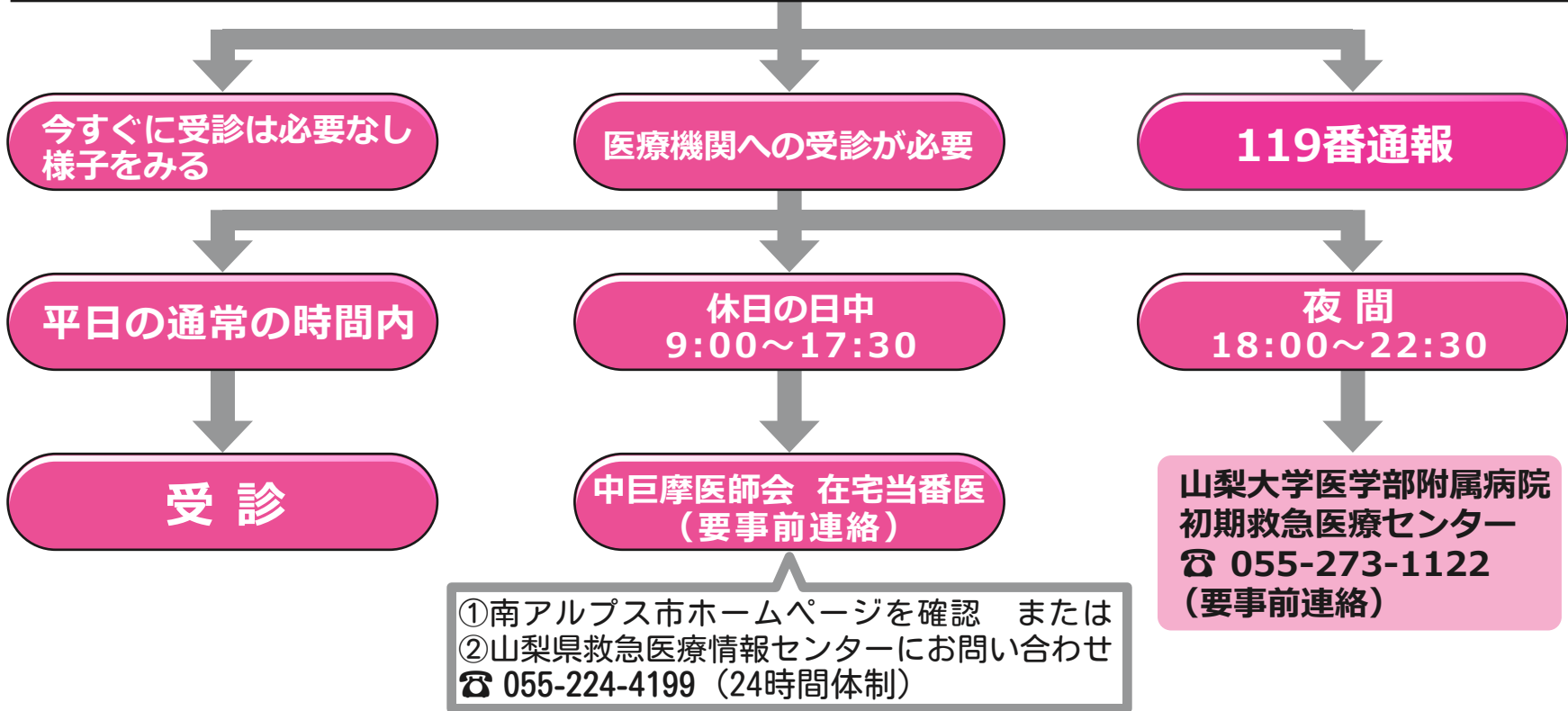
厚生労働省HPより (<https://www.mhlw.go.jp/>)

◎南アルプス市役所でも相談に応じます(平日: 8時30分～17時15分) ●健康に関すること 健康増進課 055-284-6000

休日・夜間救急医療の適正利用について

救急搬送件数の増加や医師の働き方改革の対応に伴い、救急医療を取り巻く状況は年々厳しくなっています。急な体調不良やケガをした場合で「すぐに病院へ行ったほうがよいか、救急車を呼ぶべきか」迷ったときは、救急安心センターやまなしへご相談ください。

☎ #7119 (24時間365日対応) IP電話、ダイヤル回線からは 055-223-1418



小児救急	相談	小児救急医療相談 ☎ #8000 ☎ 055-226-3369	平日夜間	19時～翌日7時
	受診	小児救急医療センター (甲府市幸町14-6) ☎ 055-226-3399	土曜	15時～翌日7時
			休日	9時～翌日7時

市内医療機関一覧

50音順・令和7年10月現在の情報による

1. 病院

医療機関名	所在地	電話番号	診療科目
峡西病院	下宮地421	282-2151	精・老神
巨摩共立病院	桃園340	283-3131	内・消内・循内・小・外・整・眼・リハ・透内・神内・呼内
白根徳洲会病院	西野2294-2	284-7711	内・消外・外・整・婦・リハ・放・循内・脳・麻・腎内・歯口・呼内・心血・脳内・耳・糖内
高原病院	荊沢255	282-1455	内・消・循
宮川病院	上今諏訪1750	282-1107	内・消・外・整

注：診療科目【表内でご案内する診療科目欄の表記は略してあります。】

内科・心療内科・精神科・児童精神科・老年精神科・神経内科・脳神経内科・呼吸器科・呼吸器内科・消化器科・消化器内科・消化器外科・循環器科・循環器内科・人工透析内科・アレルギー科・リウマチ科・小児科・外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・胃腸科・腎臓内科・歯科口腔外科・心臓血管外科・糖尿病内科

2. 診療所（一般）

医療機関名	所在地	電話番号	診療科目
青沼整形外科	小笠原1611-1	282-0811	整・内・形・リハ・放・リウ
アルプスこどもクリニック	吉田864-1	283-5005	小
アルプス腎クリニック	上今諏訪732-2	269-7315	透内・腎内・泌
あんどろ皮フ科クリニック	上今諏訪1315-22	280-2222	皮・アレ
飯村医院	飯野2930-1	280-1100	内・アレ
井ロクリニック	上八田140-89	285-7005	内・消・循・呼
いやま整形外科クリニック	古市場175-1	282-8688	整・リハ・リウ
小川皮膚科クリニック	加賀美3258	283-1112	皮
クリニックいのうえ	吉田1260-8	283-1311	内・胃・外
小池医院	小笠原1718-4	282-0304	内・循
こうの内科クリニック	桃園1688-3	283-8100	内・消
小林内科クリニック	江原1595-1	280-3378	内・循
こもれびこどもクリニック	在家塚67-1	298-4000	小
斉藤医院	在家塚1189	284-5771	内・消
笹本クリニック	下宮地433-1	282-4114	内・心・消・外・整
志村内科医院	荊沢410	282-3646	内・呼・小・消内・麻
白根なかざわクリニック	在家塚52-6	280-8800	内・神内
津久井胃腸科医院	加賀美2885	284-6311	内・外
ハートクリニックゆたか	十五所633-6	283-1175	内・循内
はなわ眼科	在家塚641-2	288-0852	眼
皮膚科・泌尿器科近藤医院	小笠原1560-2	282-0432	皮・泌
堀内眼科	小笠原386	282-0229	眼
まつぎクリニック	下宮地624	287-8787	耳・アレ
南アルプスクリニック	川上129-1	215-2563	形・皮
もちづき整形外科リハビリクリニック	在家塚68-1	287-7600	整・リハ・リウ
やまびこ診療所	鮎沢1363	284-8015	小・児神・心
ユアー在宅 飯田診療所	小笠原2103	287-9901	神内・内

3. 診療所（歯科）

医療機関名	所在地	電話番号
淡路歯科医院	鮎沢1182	284-3982
飯野歯科医院	藤田608	284-1124
石澤歯科クリニック	藤田2609-5	283-6060
大森歯科医院	小笠原1717	282-0140
岡部歯科医院	飯野3633-1	282-2418
おざわ歯科クリニック	上宮地765	283-1182
オリーブ歯科クリニック	在家塚471-3	242-8828
かえで歯科矯正クリニック	十五所746-2	269-7171
金丸歯科医院	下今井274-2	282-1191
くわしま歯科クリニック	小笠原2494	283-7780
小林歯科医院	下宮地562	283-4512
巨摩共立歯科診療所	桃園340-1	283-4100
近藤歯科医院	小笠原352-1	284-3655
さいとう歯科クリニック	沢登863-2	284-0081
塩高歯科医院	吉田352	282-1772
なかむら歯科	藤田1356-2	284-6402
はせべ歯科医院	上今諏訪1263	282-0101
深沢デンタルクリニック	古市場875	284-6874
望月歯科	東南湖706	284-4520
南アルプス六科もちづきデンタルオフィス	百々1830-1	242-7196
わかくさ歯科	加賀美2626	269-8299
渡辺歯科医院	小笠原1274	282-0205

市内健康センター等 会場案内図

1 南アルプスふれあい館
所在地：芦安交通327



2 かがやきセンター
(南アルプス市健康福祉センター)
所在地：飯野2806-1



3 櫛形健康センター
所在地：桃園1600



4 南アルプス市役所 甲西支所
所在地：鮎沢1212-1

5 甲西保健福祉センター
所在地：古市場323



6 若草生涯学習センター
(若草窓口サービスセンター)
所在地：寺部 725-1



幸せ実感!南アルプス市健康リーグ

〈健康は幸せへの近道、家族の宝、地域の財産〉

「健康リーグ」とは行政だけでなく、企業・団体・農協・商工会・地域などが、一つになって、市民の皆さんの健康づくり、そして健康からまちづくりを推進していこうとするつながりのことです。

「健康リーグ」で市民の皆さんは次のことができます。

- 企業・団体・地域等のグループで、市民の健康づくりに積極的に取り組む事業を提案し、実施すると、市から補助金の交付を受けることができます。